

# 園長だより

26.1.22 NO.34

Instagramでも紹介させて頂いたのですが……

先々週、さくら組さんとうなぎパイ工場見学に行ってきました。  
徒歩で行ってきたんですが、**笑** ちょっぴりだけ、内心、そこそこ  
距離もあるので、疲れちゃうかな〜と**懸念**があったんです。

出発の時園庭で、「がんばるぞ〜!」の担任達の掛け声に、  
「エイエイオ〜 **うっ**」と拳をあげて出発し、行きの45分の道中、

**子ども**「あ、あれ、何の実?」 **先生**「南天の実だよ。」 **子ども**「赤くてかわい〜い、  
「おばあちゃんちの庭にあるよ。」なんて穏やかな会話が續いたり。  
ユニークだったのが、農機具小屋を指して、**子ども**「園長先生、あのお家、  
寒そう! 風がビュービュー入っちゃうじゃん!」とひと言。子どもの視点で、

純心でかわいらしいな〜と、心がホカホカしながら会話をしていました。  
中には道中(しかも往復!)ず〜と女子同士で、ひと時も

途切れることなく弾丸トークをくり広げていた子ども! **その内容が**  
そんなこんなで誰一人、往復1時間半の **又々ユニークで、香音先生の**  
行程、不平不満、文句を口にする子が **影に夢中で「香音先生の影、待って〜!」**  
居ず、交通ルールのにも整然と「あ、(角度よって大きさが変わる)小土なっちゃった」  
上手に歩けたんです。

本当に立派じゃありませんか?

屈折して柵の向こうに影がいくと、「あ、ち、遊びに  
行っちゃった〜!」と、かわいらしかったり! 突然、「香音先生、バス  
ボールになって! 香音バスボール!」だそう。思わず、湯  
船から香音先生がぬ〜と浮きよってくるシーンを思い  
浮かべて一人で大爆笑。発想はユニークだし、感性は豊かだし、  
さすがです!

加えて館内でも、小さな窓から焼き上げるシーンを覗くのに、高さがあって、  
スタッフの方が踏台を用意してくれたんです。するとそこに一人ずつよって  
暫くすると交代して、どの子もどのクラスも順番を突に円滑に守って  
見学出来ていて、一度も私達が制したり、次を促したりする言葉を  
言う必要がなかったんです。逆に2Fの広〜い観覧スペースでは、  
みんなガラスに顔をへばりつけて **「次、行くよ〜!」と  
言うまで** 見入っていました。

その場、その状況で守るべきものを理解し、自分で判断しつつ規範  
意識を持って行動出来るさくら組さんの「今」の成長が、こうして  
園外保育の場では特に如実に表われるんだな〜と私はと〜ても  
嬉しかったんです!

帰園して門に入った途端、「ワッ〜」と園庭をそれはそれは元気に  
駆け抜ける子ども達のパワーにも脱帽でした! **日頃、園庭で思いきり**

PS. さくら組さん、案の定、その日の  
カレーライス(給食)は、特に食欲が  
増し、完食続出だったそうですよ!

**遊び、培われている体力  
ですわ!**

その日のある担任の先生の  
週案(毎月、私に先生達から保育を  
振り返り提出して貰っているもの)の  
内容です。

足も弱音も  
なく、歩、バニヒ、道の端  
を上手に歩、バニヒ、信号  
行列が崩れても自分た  
ちで、渡、バ、後、と直る  
こと。ど本をとっても素直  
で、バ(笑) 疲れは確か  
ありましたが、あ、エックマ  
バ、バ、道中も楽しんで  
子ども達に、私も楽しんで  
行くことが出来て!!